

山下 篤央 (やました あつお : YAMASHITA Atsuo)

ライフデザイン総合学科

【職 名】 准教授

【最終学歴】 Long Island University, Brooklyn Campus 健康科学部運動生理学専攻修士課程修了

【学 位】 Master of Science(理学修士)

【専門分野】 スポーツ医学アスレティックトレーニング/トレーニング科学

【担当科目】 健康マネジメント論、インターンシップ、研究ゼミナール I・II 他

【所属学会】 National Athletic Trainers' Association、NSCA ジャパン、日本フットボール学会

【研究課題】 競技能力向上のためのトレーニングプログラム構築とその指導法の研究

【主な教育研究及び社会的活動】

(1)論文:

- ・フィギュアスケートにおける2回転と3回転フリップジャンプの動作分析、筆頭著者、京都文教短期大学研究紀要、第51集、pp.87-91(2013.3)
- ・膝関節角度の変化から見たフリップジャンプの特徴について、筆頭著者、京都文教短期大学研究紀要、第52集、pp.123-128(2014.3)
- ・フリップジャンプの回転数が膝関節と股関節の角度変位に与える影響、筆頭著者、京都文教短期大学研究紀要、第53集、pp.91-95(2015.3)

(2)教育方法の実践例:

- ・“Synthesis of Postural Control & Athletic Movement”による競技能力向上方法の構築と実践
【指導結果】:女子フィギュアスケート(2009~):第14回全国フィギュアスケートノービス選手権大会優勝/第82回全日本フィギュアスケートジュニア選手権大会2位/第81回全日本フィギュアスケート選手権大会6位/第33回全国中学校スケート競技会優勝/2014 US インターナショナルクラシック3位/2014 NHK 杯5位/第83回全日本フィギュアスケート選手権大会7位
【指導結果】:硬式野球(2008~2009):秋田県立横手清陵学院高等学校野球部(2008年度度春の選抜予選 県ベスト8)
- ・「地域志向教育研究ともいき研究助成事業/地域協働研究教育センター地域志向共同研究」:
自発的運動習慣を促す健康づくりに関する研究:若者の運動トリガーを探る:共同研究

(3)教科書の作成:健康運動指導のための健康管理概論、共著、杏林書店(2006.4)

(4)社会的活動:

- ・2018・2021年度公益財団法人京都府公園公社「公園の賑わい創出事業」に関わるイベント開催(研究ゼミナール I・II)/京田辺市立三山木小学校特別授業「コアトレーニング」担当(2021.8)

【その他特記事項】

(1)資格:National Athletic Trainer's Association 公認アスレティックトレーナー/日本ストレンクス&コンディショニング協会公認パーソナルトレーナー/Certificate in WORKLOAD MANAGEMENT IN FOOTBALL & Certificate in SPORTS PSYCHOLOGY FOR ATHLETES DEVELOPMENT (Barça Innovation Hub, FC Barcelona's platform for knowledge and innovation)

(2)学内活動:ライフデザイン学科主任(2017.4~2019.3)、教務委員長(2020.4~2021.3)、入試委員長(2021.4~2022.3)、ライフデザイン学科長(2022.4~2023.3)、ライフデザイン総合学科長(2023.4~現在)